

工事監理状況報告書

共通 NO-1

平成 年 月 日

船橋市建築主事 あて

工事監理者 住 所 TEL
 事務所名 登録第 号
 氏 名 印
 資 格 一級 ・ 二級 建築士
 登録第 号

下記の建築物は建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合して施工され、構造耐力上安全であることを確認しましたので報告いたします。

建 物 概 要	1	建築確認番号	第 号
		建築確認年月日	平成 年 月 日
	2	建築主住所	
		建築主氏名	
	3	工事施工者	登録 年 知事・大臣 一般・特定 番号
		管理者氏名	TEL
	4	工事場所	
	5	構造	
	6	用途	
	7	工事種別	
	8	階数	
9	着工年月日		
10	工事の工程		
11	工事監理の状況		

単体規定（構造規定）

（RC造）NO-2

確認項目	内 容	照合内容	照合を行った 設計図書	設計図書の内容について設 計者に確認し た事項	照合方法	照合結果 (不適の場合 には建築主に 対して行った 報告の内容)
①全体	全体	1. 柱、はり、壁、ス ラの位置				
②共通	共通	1. 鉄筋の材質				
		2. かぶり厚さ				
		3. コンクリートの調 合及び圧縮強度				
		4. 型枠支柱存置期間				
		5. コンクリート打設 後の養生				
③地盤・基礎	支持地盤	1. 根伐り底の確認、 地耐力等				
	基礎形 状	1. 基礎の種類、くい の工法、長さ、 径、位置、杭頭補 強、偏心等				
		2. ベース寸法、主筋 の径、本数、位 置、偏心による補 強等				
	地中ばり	1. 断面寸法、主筋 径、本数、位置、 定着方法、継手 (位置、長さ)、 あばら筋の位置、 径、間隔、形状、 偏心による補強等				
④柱	主筋	1. 柱径寸法、主筋の 径、本数、配置 (方向)				
		2. 二段筋の位置 (間 隔)、結束				
		3. 柱頭鉄筋の止まり 高さ、各階止まり 主筋の定着、主筋 の出隅のフック、 主筋のはりに対す る定着				

	継手	1. 主筋の継手位置、長さ、主筋の出隅のフック					
	帯筋	1. 鉄筋径（副帯筋共）、間隔及び形状					
		2. 主筋絞り部、折曲げ部の帯筋補強					
		3. 仕口部分の帯筋の配置					
		4. 第一帯筋と柱頭拘束帯筋の位置					
		5. 帯筋のフック形状、結束					
⑤ はり	主筋	1. 断面寸法、主筋の径、本数及び位置					
		2. 二段筋の間隔の確保、長さ					
	定着・継手	1. 主筋の定着長さ、位置					
		2. 継手の位置と長さ					
		3. 主筋出隅部の継手末端フック					
	ふかし、貫通孔補強筋	1. 補強方法が適切か					
		2. 貫通孔補強筋（評定品の仕様）					
	あばら筋	1. あばら筋（副あばら筋共）の径と間隔					
		2. あばら筋のフック形状、位置及び結束					
	⑥ スラブ 庇及び 階段含む	スラブ筋	1. スラブ厚、鉄筋の径と間隔				
2. 主筋配置（短辺・長辺）、ベンド配筋、支持条件							
3. 上端筋と下端筋の位置							
定着・重ね継手		1. 定着の長さ与方法（はり定着、隣接スラブ定着、段差スラブ定着）					
		2. 片持ちスラブの定着					

		3. 継手の位置と長さ					
	補強筋等	1. 床スラブの出入隅部の補強					
		2. 開口部補強					
		3. 階段部配筋と定着、補強					
⑦壁	壁筋	1. 壁厚寸法、鉄筋の径、間隔、					
	定着・重ね継手	1. 定着確認（はり、柱、スラブ、壁定着）					
		2. 重ね継手の位置と長さ					
	補強筋等	1. 開口部補強					
2. スリット（完全・部分）の位置、形状及び配筋							
⑧その他	設備配管等	1. 設備配線管の配置					
	ガス圧接継手	1. 欠陥の有無					
	特殊鉄筋継手	1. 評定、認定工法の確認					
⑨その他							